



【教育目標】 向上を求め、自ら学び、錬磨し合う生徒

後期学校評価結果

後期の学校評価の概要を裏面に掲載しました。毎回大勢の方々から保護者・地域の声を聞かせていただき、感謝しております。評価項目によってはなかなか判断しにくいものもありますが、経年変化を見るために同じ項目で評価し、学校の様子を判断しています。

家庭学習は、1, 2年生では後期の評価が下がっています。特に2年生の自己評価がよくありません。これまでの様子を見ても、家庭学習の時間が他の学年に比べて短い傾向があります。また2年生もその実態が分かっているようです。どこかでこの状況を変える必要があります。これからしっかりと取り組ませます。今週は定期テスト前で部活動がありません。家庭での時間が多くなり、落ち着いて学習に取り組むにはとてもよい一週間となります。しっかりと計画を立てて学習に向かわせます。御家庭でも、ぜひ励ましをお願いします。

自己肯定感が生徒の自己評価が高くありません。自分には良いところがあると感じることには個人差もあると思いますが、自分の良さを理解して欲しいと思います。自己理解は将来を選択していくうえで、とても重要な要素です。自分の長所や短所を把握し、良い所を伸ばしていくことで自信が付き、他の面も成長していくと考えます。逆に自分の短所ばかり気にしていると、やる気も失せていきます。頑張ろうという気持ちがなくてはより良い学校生活は送れません。教職員は生徒の良い面を見逃さず、どんどん褒めて伸ばしていきたいと考えています。御家庭でもお子さんの良いところはどんどん認めてあげてください。

居心地の良さについては、多くはありませんが不満に感じている生徒がいるようです。集団生活ですから全て自分の思うとおりにはいきませんが、困ったなど感じていることはぜひ教えてください。山王中学校の良い所は、友人や他のお子さんのことでも気になることがあると、教えてくれる生徒や保護者の方が大勢いることです。これまでも何度もいろんな情報をいただき、トラブル等を未然に防ぐことができました。自分のことはもちろん、他の人のことでも何か気になることがある時は、ぜひお聞かせください。

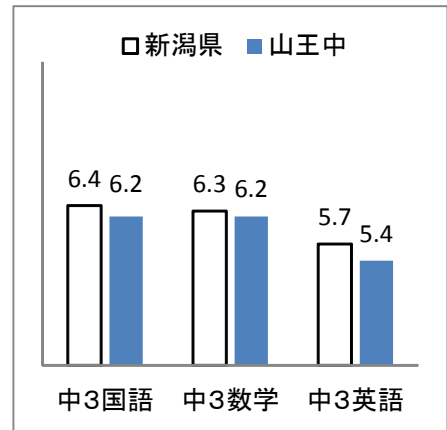
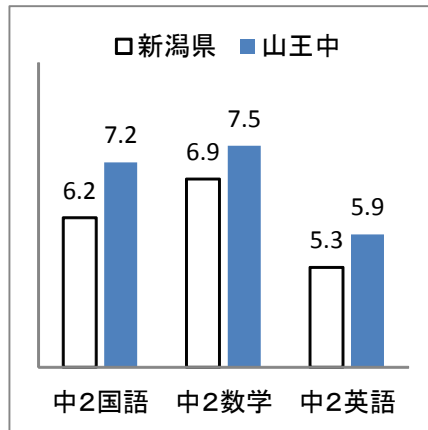
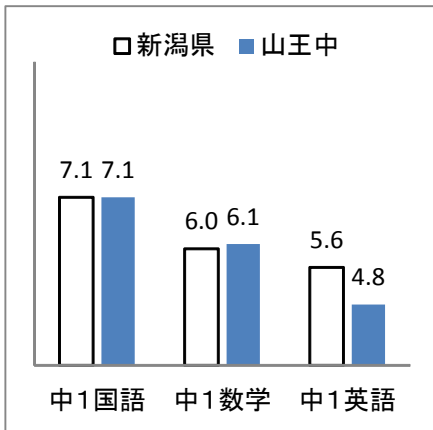
運動については、部活動を中心に一生懸命取り組んでいる様子が見えます。気になる点としては、怪我をして通院した生徒が少し多いように思います。学校でも怪我がないように配慮していますが、ちょっとした不注意で怪我の程度が変わります。自分の健康や安全は自分で守る意識を持たせたいです。

五泉市全体で取り組んでいるアウトメディアについては、時期によって大きな差があるようです。テスト期間中はとても良い状況ですが、それ以外の時は個人差はありますが、メディアの使用時間が長いです。特に携帯電話やスマートフォンなどを個人で所有（使用）している場合は良好な生活の大きな妨げになっています。ぜひ、御家庭で使用のルールをしっかりと決め、保護者の監督の下、望ましい使用を心掛けてください。特に、夜間は使用しないように保護者の皆様をお願いします。毎年のようにSNSに関わるせいとのトラブルが発生しています。保護者の皆様が思いもしなかった事例が発生する恐れがありますので、きちんと監督していただけることをお願いします。

地域の方からの評価は、わずかではありますが向上しています。これからも地域の中学生の良いところをたくさんお見せできるように指導していきます。何か気になる点がありましたら、遠慮なさらずにお聞かせください。

基本的な生活習慣について、後半少し良くなかったと保護者の皆様は評価しています。特に1年生は緊張感がなくなったり、入学当初の意欲が低下したのかもしれませんが。四月からは新しい環境になります。また新たな気持ちで、目標を持ち学校生活に取り組めるように配慮していきます。

Web診断問題で2年生全教科県平均を大きく上回る



今回は学年ごとに見ていきます。1年生は英語が大きく下がりました。代名詞の目的格 (him, them, her) の綴りが不正確だったこと、疑問詞の位置をよく理解していないことが原因でした。綴りの練習や疑問詞を含む英文を言語活動に取り入れていきます。あと、大文字小文字のの不徹底で不正解になる生徒が多かったので、基本を徹底します。

2年生は3教科共に大きく県平均を上回りました。国語は一番得意な分野で、この分野は授業でも力を入れて指導しているため、定着がとても良いそうです。数学はやや波がありましたが、授業に過去の問題を取り入れ、間違った所を丁寧に繰り返し指導しています。英語はこれまでもほとんど県平均して上回っており、安定した力がついてきていると喜んでいきます。

3年生はこれまでと同様に県平均にわずかに届きませんでした。3年生は最後のWeb診断問題だったので次回はありませんが、高校入試に向けて基本的な問題は確実に回答できるように個々の生徒に対応していきます。

【薬物乱用防止教室】

1月20日（金）に、3年生を対象に薬物乱用防止教室を行いました。県警本部の新潟青少年サポートセンター長の佐々木優共様からおいでいただき、薬物の怖さや対処方法などについてお話していただきました。最初は危険薬物と自分の実生活との間になかなか接点がなく、想像しにくいようでしたが、薬物乱用防止のために、日頃から身近に信頼できる人の存在、良い人間関係を築いていくことが大切だという話の時には、ほとんどの生徒が顔をあげて真剣に聞いていました。



危険な薬物の名前や形状、見分け方や副作用の事例（体の中を虫がはうような感覚に耐えきれず、ナイフで腕を切りつけるなど）をスライドを使って具体的な説明を聞き、とても印象に残りました。有害な薬物から心と体を守る第一歩は、酒やたばこの誘惑に負けない強い意志を持つこと、子どものうちから、「我慢する力」「誘惑に負けない強い心」を育てて欲しい、とアドバイスをいただきました。

<生徒の感想>

今日の話聞いて、薬物乱用防止には正しい知識を身に付けるだけでなく、自分の周りに相談できる人がいることがたいせつなんだなと思いました。自分は今日聞いたようにならないように、周りの人も大事にしようと思いました。

【表彰】

○第13回新潟教育アート展
平面作品部門 佳作

(以上1年生)

(2年生)